「第6回日田彦山線復旧会議」議事概要

日時: 2020 年 7 月 16 日 (木) 16 時 30 分~17 時 40 分

場所:博多サンヒルズホテル 瑞雲の間 AB

議題:

1 日田彦山線の復旧について

上記議題について議論を行い、日田彦山線(添田駅~夜明駅間)については、彦山駅から宝珠山駅間を専用道とするBRT(バス高速輸送システム)で復旧することとを決定するとともに、「別紙」のとおり合意し「第6回日田彦山線復旧会議」は終了しました

以上

日田彦山線復旧会議

(委員)

ひろせ かつさだ 広瀬 勝貞 大分県知事

しぶゃ ひろあき 澁谷 博昭 東峰村長

するにし あきお 寺西 明男 添田町長

原田 啓介 日田市長

あおやぎ としひこ 青柳 俊彦 九州旅客鉄道株式会社代表取締役社長執行役員

(アドバイザー)

いわつき まさひろ 岩月 理浩 国土交通省九州運輸局長

(敬称略)

令和 2 年 7 月 16 日 日田彦山線復旧会議

合 意 事 項

【復旧方針について】

- 1 JR日田彦山線(添田駅~夜明駅間)については、彦山駅から宝 珠山駅間を専用道区間とするBRT(バス高速輸送システム)で復 旧する。
- 2 復旧に要する費用は、JR九州の負担とする。 被災した福井橋梁、平迫橋梁については、福岡県が行う事業の中 で架け替えることとし、別途協定を締結するものとする。
- 3 本合意をもって、JR九州は復旧工事に着手し、早期の復旧を目指すとともに、停留所の設置等、工事完了前に提供可能なサービスについては、随時実施するものとする。

【継続的な運行の確保について】

- 1 JR九州は、BRTを持続可能な交通手段として、将来に亘り維持すべく責任をもって安全に運行するものとし、利用者の声に耳を傾け利便性の向上に努めるものとする。
- 2 福岡県、大分県、東峰村、添田町、日田市は、JR九州と連携してBRTが持続可能な交通手段として維持されるよう、沿線住民に対する二次交通の充実を図るほか、観光振興や利用促進に努めるとともに、域外からの利用者の増加にも努めるものとする。

【今後の進め方について】

本合意事項を達成するために、JR九州、福岡県、大分県、東峰村、添田町、日田市は、必要に応じ、BRTの運行や運営についての具体的な諸課題を協議するものとする。